

多発性骨髄腫

DBd療法(2~3コース目)

1コース 3週

薬剤・略号	商品名	投与量	投与日
ダラツムマブ	ダラザレックス	16 mg/kg	Day1,8,15
ボルテゾミブ	ベルケイド	1 mg/m ²	Day1,4,8,11
デキサメタゾン	レナデックス	20 mg	Day2,4,5,9,11,12

※1 75歳以上またはBMI 18.5未満は省略

Day1,8

- (1) 生理食塩液 100ml / ルートキープ (外来のみ)
 - ① (2) デキサート注(6.6mg) 3V + ポラミン注(5mg) 1A + 生理食塩液 100ml
/ ダラザレックス投与2時間前から1hrでDiv
/ 外来のみダラザレックス投与1時間前から30minでDiv
 - ② (3) アセリオ注(1000mg) 1P / ダラザレックス投与1時間前から15minでDiv
/ 外来のみダラザレックス投与30min前から15minでDiv
 - ③ (4)

ベルケイド ()mg/body + 生理食塩液 / 静注・皮下注 ※2

 - ④ (5) 生理食塩液 10ml / フラッシュ
 - Y ⑤ (6)

ダラザレックス ()mg/body + 生理食塩液 500ml / ※3
--

インラインフィルター付ルートを使用
 - Y ⑥ 生理食塩液 50ml / 後押し(入院のみ)
Y字から投与, バッグアダプタ使用
- 【↑ ○囲い数字は入院、()付数字は外来】

day4,11

- 生理食塩液 100ml / ルートキープ (外来のみ)
- | |
|--------------------------------------|
| ベルケイド ()mg/body + 生理食塩液 / 静注・皮下注 ※2 |
|--------------------------------------|
- 生理食塩液 10ml / フラッシュ

Day15

- (1) 生理食塩液 100ml / ルートキープ (外来のみ)
 - ① (2) デキサート注(6.6mg) 3V + ポラミン注(5mg) 1A + 生理食塩液 100ml
/ 入院:ダラザレックス投与2時間前から1hrでDiv
/ 外来:ダラザレックス投与1時間前から30minでDiv
 - ② (3) アセリオ注(1000mg) 1P / 入院:ダラザレックス投与1時間前から15minでDiv
/ 外来:ダラザレックス投与30min前から15minでDiv
 - ③ 生理食塩液 20ml / フラッシュ(入院のみ)
 - Y ④ (4)

ダラザレックス ()mg/body + 生理食塩液 500ml / ※3
--

インラインフィルター付ルートを使用
 - Y ⑤ 生理食塩液 50ml / 後押し(入院のみ)
Y字から投与, バッグアダプタ使用
- 【↑ ○囲い数字は入院、()付数字は外来】

※2 静注 :1バイアルを生理食塩液3mlで溶解し、必要量を採取する。

皮下注:1バイアルを生理食塩液1.2mlで溶解し、必要量を採取す。

※3 生理食塩液で希釈して最終投与液を500mlとする。

ダラザレックス投与速度

0～1時間	100ml/時
1～2時間	150ml/時
2時間以降	200ml/時

infusion reaction 発現時

1) Grada 1～3

ダラザレックスの投与を中断。回復した場合は、infusion reaction発現時の半分以下の投与速度で再開する。Infusion reactionの再発が無ければ、投与速度を増量可。Grade 3のinfusion reactionが3回発現したら投与中止。

2) Grada 4

ダラザレックスの投与を中止。